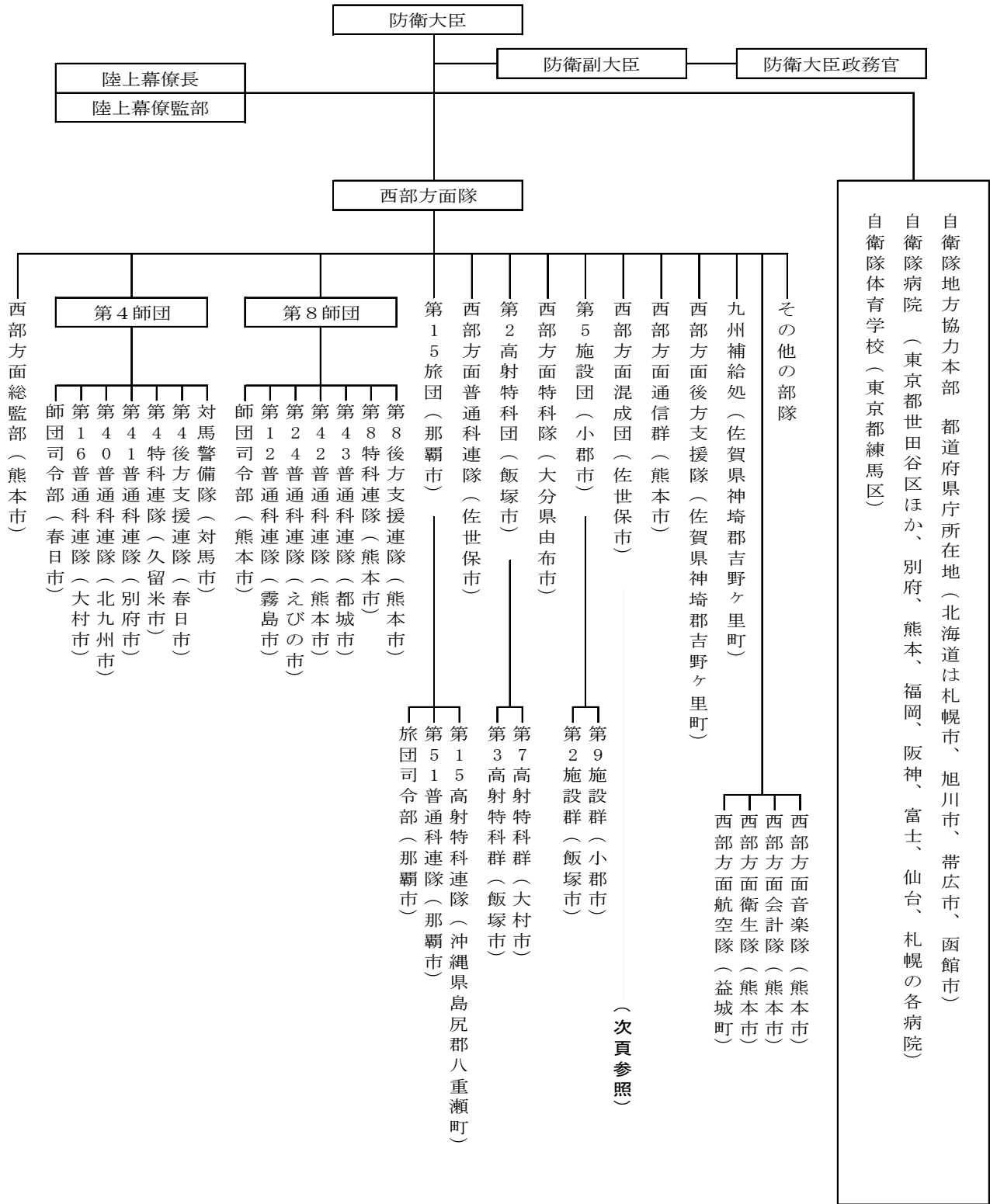


基地の現況(その2. 自衛隊)

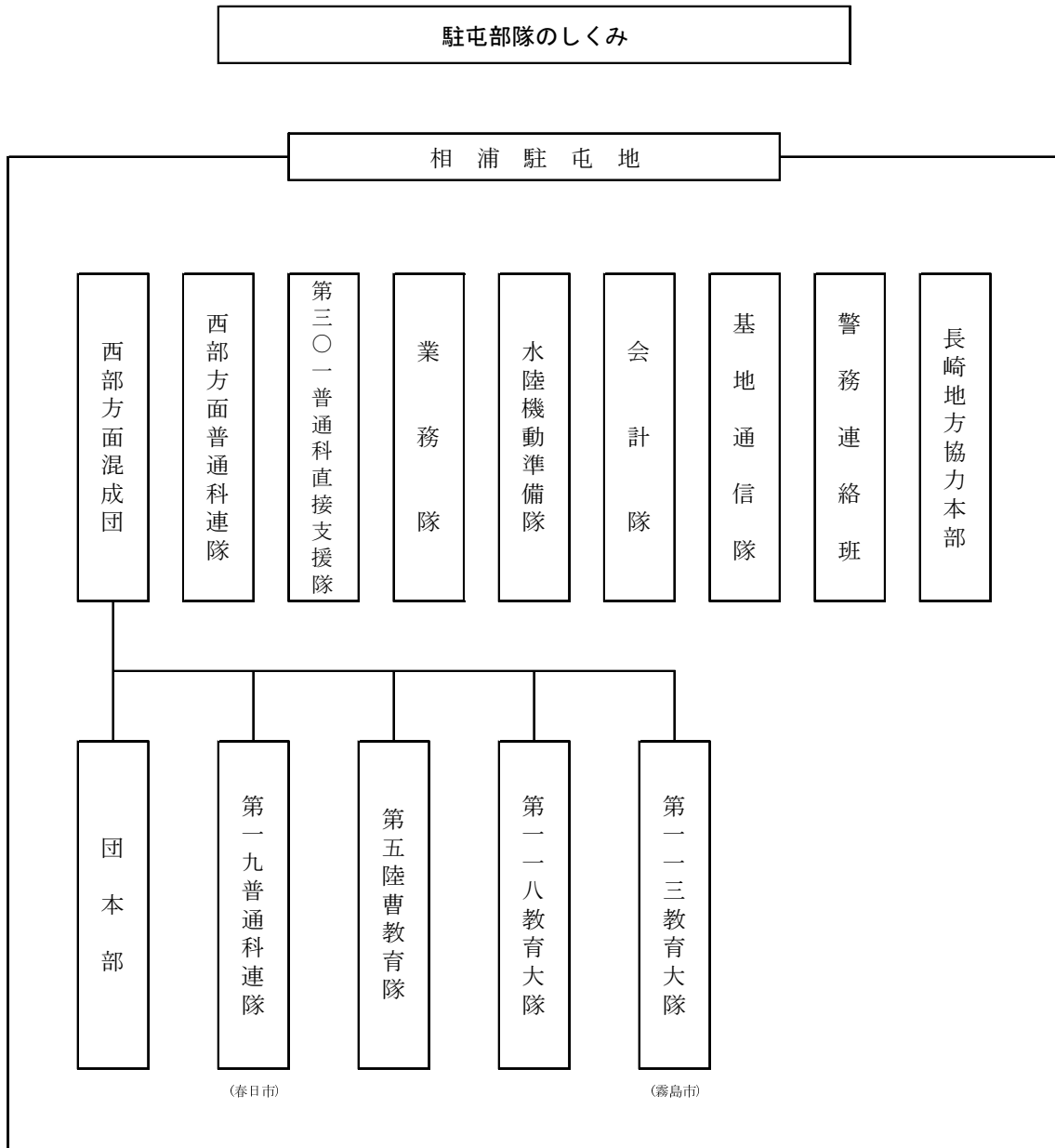
(1) 陸上自衛隊

a. 陸上自衛隊の組織及び編成 (九州・沖縄関係)

(H28. 3. 31 現在)



b. 陸上自衛隊相浦駐屯地の概要



○ 使用施設

(H28.3.31)

施設名称	所在地	土地 (m ²)	建物 (m ²)
相浦駐屯地	大潟町	927,161	53,355
相浦早岐基本射撃場	有福町	770,880	128
計		1,698,041	53,483

駐屯地の沿革

相浦駐屯地は、佐世保駅の西9km、西海国立公園九十九島の一隅に位置し、総面積927,161㎡、教育環境に恵まれた風光明媚な駐屯地として知られている。

この地は、慶応元年（1865年）に草刈太一左衛門重光が大潟新田として干拓を完成し、昭和16年、佐世保第2海兵団となり、終戦後は約10年間米陸軍が駐留していたが、昭和30年陸上自衛隊相浦駐屯地として発足した。

昭和16. 11. 21	旧海軍第2海兵団開庁
昭和19. 01. 04	相浦海兵団に改称
昭和20.	米陸軍駐留
昭和30. 08	米陸軍から日本政府に返還
昭和30. 10. 21	陸上自衛隊相浦駐屯地発足 第8新隊員教育隊、針尾から移駐
昭和31. 01. 12	第5陸曹教育隊、福岡から移駐
昭和34. 08. 13	第8新隊員教育隊は第2教育連隊に改編
昭和38. 08. 01	第5陸曹教育隊、大村駐屯地へ移駐
昭和44. 08. 01	第3教育団本部、別府から移駐 第2教育連隊は第118教育大隊に改編
昭和49. 01. 24	第5陸曹教育隊、大村から移駐
平成11. 03. 29	第118教育大隊 第336共通教育中隊廃止
平成14. 03. 27	西部方面普通科連隊新編
平成15. 03. 27	第301普通科直接支援隊新編
平成16. 03. 30	車両教育隊を第118教育大隊に編入
平成25. 03. 25	第3教育団廃止
平成25. 03. 26	西部方面混成団新編

駐屯地の紹介

相浦駐屯地に所在する西部方面混成団は、陸士、陸曹及び予備自衛官等の教育部隊で、年間約3,700名が九州、沖縄から教育入隊し、昭和30年以降、約21万名の隊員が巣立っている（平成28年3月現在）。

混成団以外には、西部方面普通科連隊及び混成団等の支援部隊が所在している。

なお、針尾島に面積770,880㎡の早岐射撃場を有している。

歴代第3教育団長

代	階 級	氏 名	任 期
1	将 補	中 山 忠 雄	S 34. 08 ~ S 38. 03
2	将 補	豊 島 俊 夫	S 38. 03 ~ S 40. 03
3	将 補	山 田 政 次	S 40. 03 ~ S 42. 07
4	将 補	藤 原 環	S 42. 07 ~ S 44. 03
5	将 補	安 元 至 誠	S 44. 03 ~ S 46. 03
6	将 補	近 藤 雅 之	S 46. 03 ~ S 48. 02
7	将 補	押 尾 精 一	S 48. 02 ~ S 49. 07
8	将 補	寺 本 弘	S 49. 07 ~ S 50. 07
9	将 補	柳 幸 男	S 50. 07 ~ S 52. 03
10	将 補	平 井 登	S 52. 03 ~ S 54. 03
11	将 補	三 上 博 康	S 54. 0 ~ S 55. 03
12	将 補	林 寅三郎	S 55. 03 ~ S 56. 03
13	将 補	田 邊 悟	S 56. 03 ~ S 57. 08
14	将 補	平 山 誠	S 57. 08 ~ S 58. 08
15	将 補	谷 脇 憲 司	S 58. 08 ~ S 61. 03
16	将 補	松 下 政 昭	S 61. 03 ~ S 63. 03
17	一 佐	三 橋 國 利	S 63. 03 ~ H02. 04
18	一 佐	国 谷 裕	H02. 04 ~ H03. 08
19	一 佐	小 袋 正次郎	H03. 08 ~ H05. 08
20	一 佐	藤 井 健 吉	H05. 08 ~ H08. 08
21	一 佐	泉 芳 憲	H08. 08 ~ H09. 08
22	一 佐	佐 藤 和 美	H09. 08 ~ H10. 08
23	一 佐	志 水 民 明	H10. 08 ~ H12. 12
24	一 佐	上松 大八郎	H12. 12 ~ H14. 08
25	一 佐	谷 川 孝 司	H14. 08 ~ H15. 12
26	一 佐	川 口 洋 市	H15. 12 ~ H17. 07
27	一 佐	大 塚 敏 郎	H17. 07 ~ H18. 12
28	一 佐	中 野 陽一郎	H18. 12 ~ H20. 04
29	一 佐	宮 本 修 一	H20. 04 ~ H22. 03
30	一 佐	北 村 昌 也	H22. 03 ~ H23. 03
31	一 佐	藤 田 穰	H23. 03 ~ H25. 03

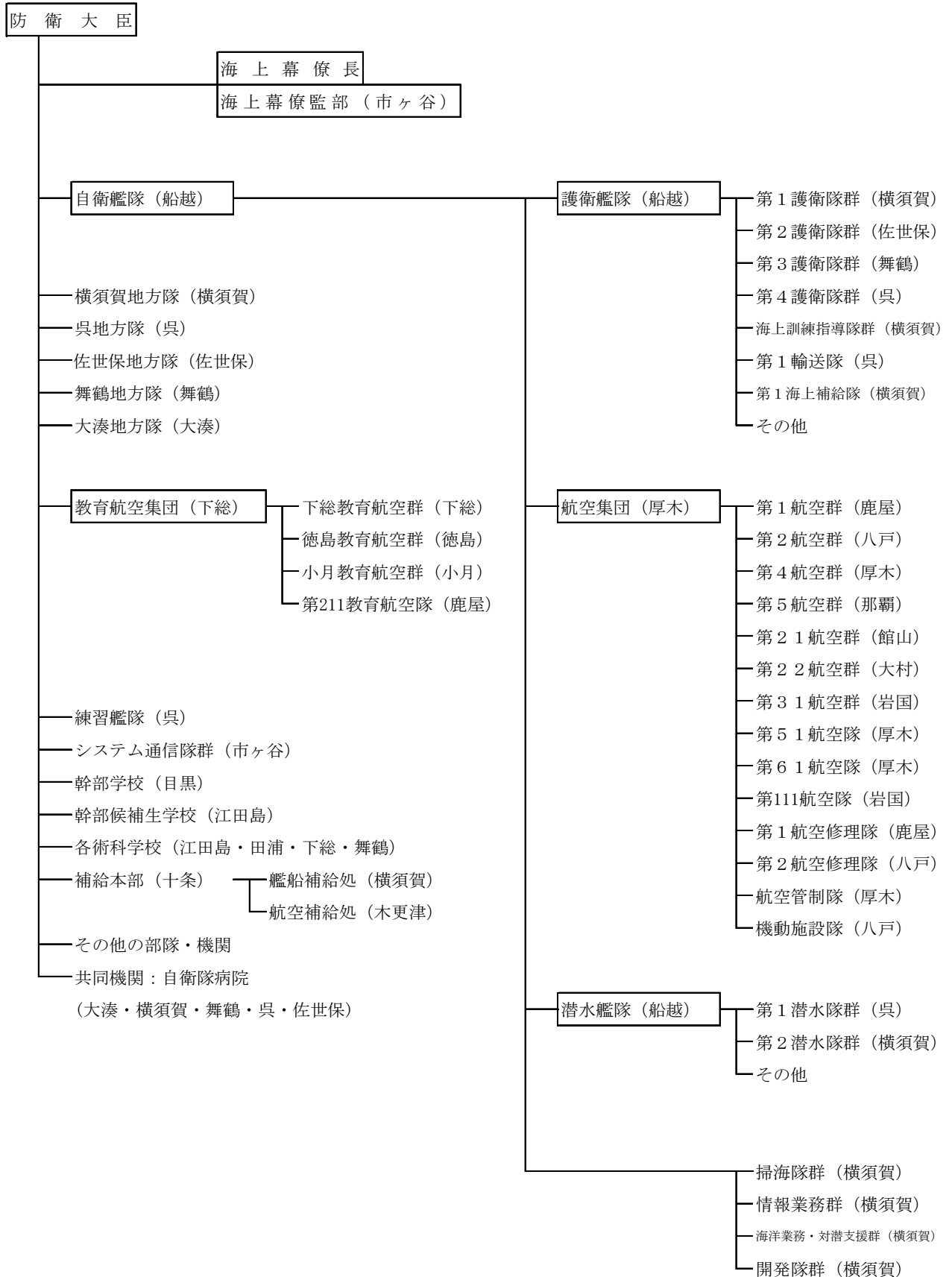
歴代西部方面混成団長

代	階 級	氏 名	任 期
1	一 佐	曾 田 健 史	H25.03 ~ H27.03
2	一 佐	杉 本 嘉 章	H27.04 ~

(2) 海上自衛隊

a. 海上自衛隊の組織及び編成

(H28. 4. 1 現在)



b. 海上自衛隊佐世保地方隊

イ. 使 命

任 務

- ・ 警備区内の防衛及び警備
- ・ 自衛艦隊等に対する後方支援
- ・ 監視、災害派遣
- ・ 爆発物等の除去及び処理
- ・ 大規模・特殊災害等への対応

特 色

1. わが国の西方及び南方の広大かつ重要な海域を担当している。
2. 米海軍と共同使用中の分を含め旧海軍の遺産である施設区域のごく一部を使用している。
3. 地方隊所属隊員の多くが九州出身者であり、精強性の基盤をなしている。
4. 当警備区内に勤務する隊員は、佐世保地区約4,900名、大村地区約1,000名、下関地区約600名、鹿屋地区約1,500名、沖縄地区約1,300名、その他約300名である。

なお海上自衛官約42,000名中、九州出身自衛官は約15,000名である。

(平成28年3月末現在)

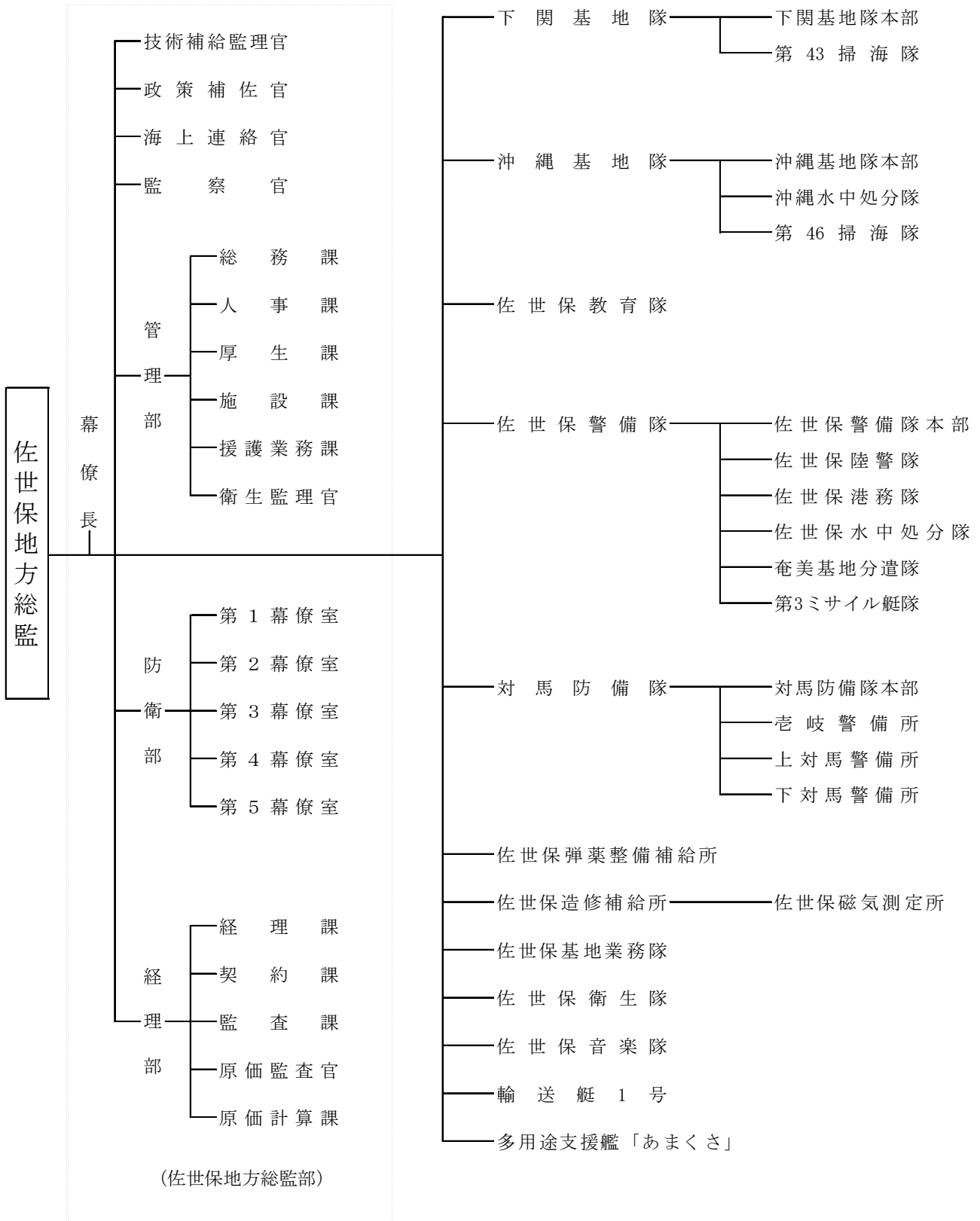
歴代佐世保地方総監

代	階 級	氏 名	任 期
1	警備監補	中山 定 義	S 28. 09 ～ S 29. 09
2	海将補	寺 井 義 守	S 29. 09 ～ S 32. 08
3	海 将	渡 辺 信 義	S 32. 08 ～ S 33. 08
4	海 将	安 藤 平八郎	S 33. 08 ～ S 35. 08
5	海 将	石 渡 博	S 35. 08 ～ S 36. 08
6	海 将	魚 住 順 治	S 36. 08 ～ S 37. 07
7	海 将	三 上 作 夫	S 37. 07 ～ S 38. 07
8	海 将	山 下 雅 夫	S 38. 07 ～ S 39. 12
9	海 将	大 野 義 高	S 39. 12 ～ S 41. 05
10	海 将	古 館 早 磨	S 41. 05 ～ S 43. 07
11	海 将	水 谷 秀 澄	S 43. 07 ～ S 46. 01
12	海 将	谷 川 清 澄	S 46. 01 ～ S 48. 07
13	海 将	藪 下 利 治	S 48. 07 ～ S 49. 12
14	海 将	今 井 梅 一	S 49. 12 ～ S 50. 12
15	海 将	門 脇 尚 一	S 50. 12 ～ S 52. 07
16	海 将	矢 田 次 夫	S 52. 07 ～ S 54. 02
17	海 将	前 田 優	S 54. 02 ～ S 55. 02
18	海 将	杉 浦 喜 義	S 55. 02 ～ S 56. 07
19	海 将	安 陪 祐 三	S 56. 07 ～ S 59. 01
20	海 将	重 野 正 夫	S 59. 01 ～ S 60. 12
21	海 将	高 崎 郁 男	S 60. 12 ～ S 62. 07
22	海 将	金 崎 實 夫	S 62. 07 ～ S 63. 07
23	海 将	佐久間 一	S 63. 07 ～ H01. 08
24	海 将	岡 部 文 雄	H01. 08 ～ H03. 07
25	海 将	岩 澤 徹	H03. 07 ～ H04. 06
26	海 将	林 崎 千 明	H04. 06 ～ H05. 07
27	海 将	内 田 耕太郎	H05. 07 ～ H06. 07
28	海 将	夏 川 和 也	H06. 07 ～ H08. 03
29	海 将	杉 本 光	H08. 03 ～ H09. 03
30	海 将	金 子 豊	H09. 03 ～ H10. 07

代	階 級	氏 名	任 期
31	海 将	石 山 嵩	H10.07 ~ H11.07
32	海 将	石 川 享	H11.07 ~ H13.03
33	海 将	勝 山 拓	H13.03 ~ H14.03
34	海 将	尾 崎 通 夫	H14.03 ~ H16.03
35	海 将	中 尾 誠 三	H16.03 ~ H17.07
36	海 将	香 田 洋 二	H17.07 ~ H19.03
37	海 将	赤 星 慶 治	H19.03 ~ H20.03
38	海 将	加 藤 保	H20.03 ~ H21.07
39	海 将	加 藤 耕 司	H21.07 ~ H24.03
40	海 将	吉 田 正 紀	H24.03 ~ H26.03
41	海 将	池 田 徳 宏	H26.03 ~ H27.08
42	海 将	山 下 万 喜	H27.8 ~

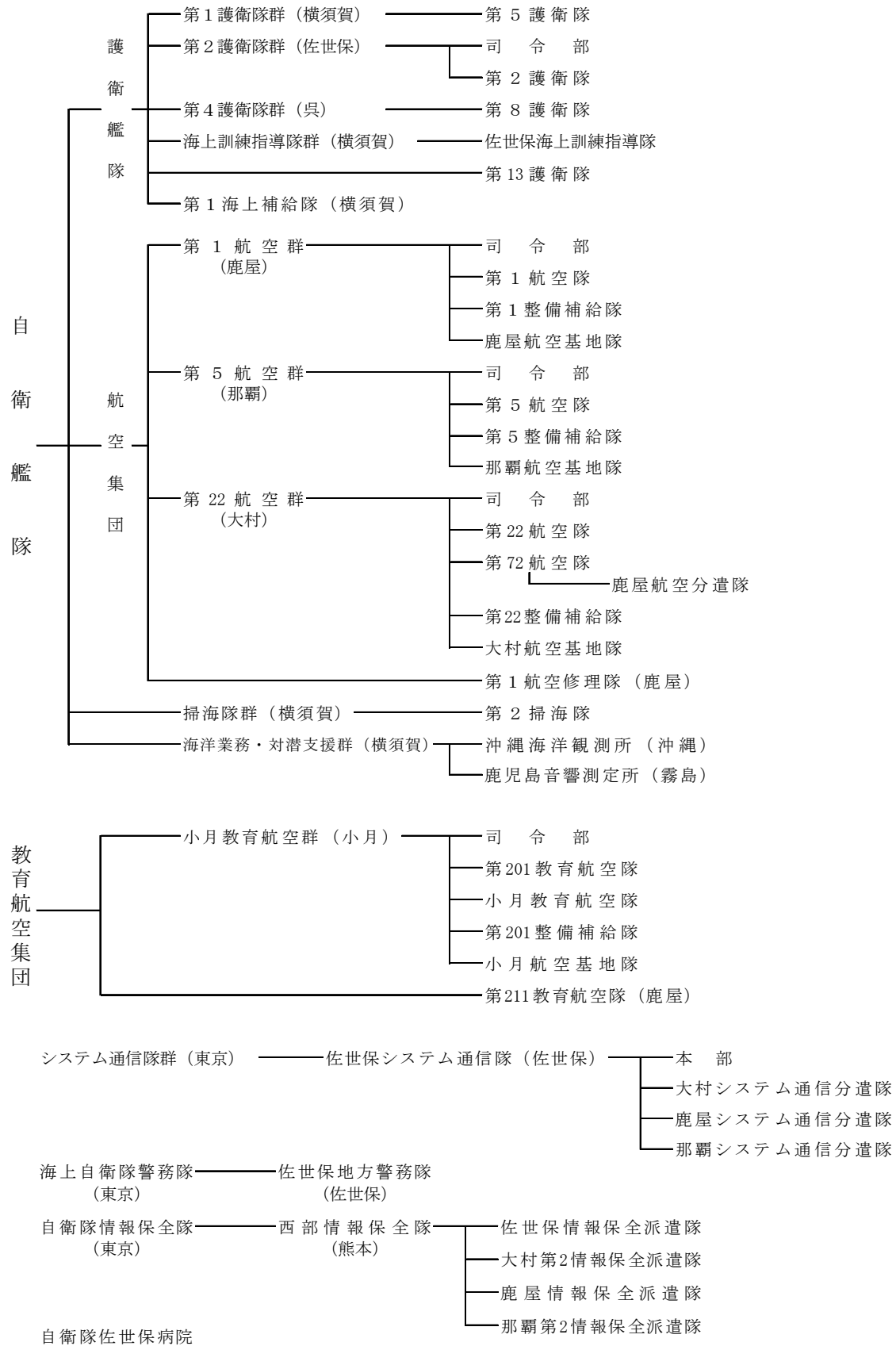
ロ. 佐世保地方隊の編成

(H28. 4. 1 現在)



八. 佐世保警備区所在部隊

(H28. 4. 1 現在)



二. 海上自衛隊使用施設（佐世保市内）

（H28. 3. 31 現在）

施設名称	所在地	土地 (㎡)	建物 (㎡)
佐世保地方総監部	平瀬町	38,565	8,472
平瀬庁舎	〃	8,121	4,168
自衛隊佐世保病院	〃	6,900	3,833
平瀬隊舎	〃	14,799 (共同使用 1,875)	11,542
佐世保造修補給所 東倉庫	平瀬町	0 (共同使用 7,581)	0 (共同使用 1,715)
佐世保造修補給所 西倉庫	立神町	30,053	8,210
佐世保造修補給所	〃	0 (共同使用 31,349)	21,073
平瀬待機所	〃	2,783	1,330
佐世保ドライドック	〃	0 (共同使用 28,114)	329 (共同使用 1,593)
佐世保基地業務隊港湾施設	干尽町	52,717	9,664
太田貯油所	崎辺町	117,194	1,424
佐世保教育隊	〃	196,355	56,913
佐世保弾薬整備補給所 火工整備場	〃	26,520	2,096
平瀬訓練場	平瀬町	14,188	1,867
崎辺射撃場	崎辺町	※佐世保教育隊に含む	※佐世保教育隊に含む
佐世保警備隊港湾施設	〃	91,415	19,841
金山弾薬庫	大塔町	178,798	4,997
向後崎警備所	俵ヶ浦町	67,314	722
針尾送信所	針尾中町	13,832	710
針尾弾薬庫	針尾北町	214,646 (共同使用 47,703)	5,214
庵崎貯油所	庵の浦町	0 (共同使用 44,533)	200
烏帽子岳無線中継所	烏帽子町	420	84
佐世保史料館	上町	3,620	4,464
合計		1,078,240 (共同使用 161,155)	167,153 (共同使用 3,308)

* () 内は米軍施設を共同使用しているもので外数